

付表1－1 設楽町河川水質検査結果(令和6年度) (1)

採水日: 令和7年3月10日

調査項目 調査地点		当貝津川		豊川			
		No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6
		折立 鳴沢橋下流	竹島 竜頭橋下流	田峰 新竹桑橋	田内 田内橋上流	田尻 第1トンネル下流	松戸 松戸橋
水素イオン濃度(pH)	—	7.3	7.2	7.4	7.3		7.4
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.7	0.9	0.9	0.6		0.8
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.4	1.4	1.4	1.1		1.2
溶存酸素量(DO)	mg/L	13	12	13	12		12
浮遊物質質量(SS)	mg/L	<1	<1	<1	<1		<1
大腸菌数	CFU/100mL	1	<1	3	10		1
透視度	度	>50	>50	>50	>50		>50

調査項目 \ 調査地点		境川	名倉川		御殿川	大入川	環境基準値 ^(注1)
		No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	参考 (AA類型)
		川向 境川橋	大平 宮前橋	清水 アグリステーション下流堰堤	神田 すがた橋	津具 鹿の子	
水素イオン濃度 (pH)	—	7.5	7.6	7.8	7.3	7.4	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg／L	0.6	0.8	0.6	0.6	0.8	1以下
化学的酸素要求量 (COD)	mg／L	1.2	1.4	1.3	1.3	1.3	—
溶存酸素量 (DO)	mg／L	12	11	11	12	12	7.5以上
浮遊物質 量 (SS)	mg／L	<1	<1	<1	<1	<1	25以下
大腸菌数	CFU／100mL	2	2	10	6	1	50以下
透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	—

注1: 環境基本法に基づく「水質汚濁にかかる環境基準について」(昭和46年12月環境庁告示第59号)

付表1－2 設楽町河川水質検査結果(令和6年度) (2)

採水日: 令和7年3月10日

調査項目 / 調査地点		野々瀬川			環境基準値 ^(注1)
		No.12	No.13	No.14	参考
		清崎 小入橋	清崎野々瀬 塩津橋	荒尾野々瀬 向野々瀬橋下流	(AA類型)
水素イオン濃度 (pH)	—	7.4	7.4	7.7	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.9	0.8	0.8	1以下
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	1.1	1.6	1.3	—
溶存酸素量 (DO)	mg/L	12	13	13	7.5以上
浮遊物質 (SS)	mg/L	<1	<1	<1	25以下
大腸菌数	CFU/100mL	1	7	1	50以下
透視度	度	>50	>50	>50	—

注1: 環境基本法に基づく「水質汚濁にかかる環境基準について」(昭和46年12月環境庁告示第59号)

付表2－1 設楽町河川水質検査結果(平成28年度、30年度、令和2年度～令和6年度)(1)

調査項目		当貝津川		豊川			
		折立 鳴沢橋下流	竹島 竜頭橋下流	田峰 新竹桑橋	田内 田内橋上流	田尻 第1トンネル下流	松戸 松戸橋
水素イオン濃度(pH)	—	7.3 7.2～7.4	7.3 7.2～7.6	7.4 7.2～7.8	7.4 7.2～7.7	7.5 7.4～7.6	7.4 7.3～7.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.6 <0.5～0.8	0.6 <0.5～0.9	0.5 <0.5～0.9	0.7 <0.5～1.0	0.6 <0.5～0.9	0.8 0.6～1.0
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.0 <0.5～1.7	0.9 <0.5～1.4	1.0 <0.5～1.7	0.9 <0.5～1.5	0.7 <0.5～1.0	0.9 <0.5～1.2
溶存酸素量(DO)	mg/L	12 12～13	12 11～13	12 11～13	12 11～13	12 12～13	12 11～12
浮遊物質(SS)	mg/L	<1 <1～1	<1 <1～1	<1 <1～1	<1 <1～1	<1 <1～1	<1 <1～1
大腸菌数	CFU/100mL	3 1～7	4 <1～8	5 2～10	5 1～10	—	4 1～9
透視度	度	>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50

調査項目		境川	名倉川		御殿川	大入川	環境基準値 ^(注1)
		川向 境川橋	大平 宮前橋	清水 アグリステーション下流堰堤	神田 すがた橋	津具 鹿の子	参考 (AA類型)
水素イオン濃度(pH)	—	7.5 7.3～7.6	7.4 7.1～7.6	7.4 7.2～7.8	7.5 7.2～7.7	7.5 7.3～7.6	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.7 0.6～0.9	0.7 0.6～1.0	0.6 <0.5～0.9	0.6 <0.5～0.8	0.6 <0.5～0.9	1以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	0.9 <0.5～2.5	0.9 <0.5～1.4	0.8 <0.5～1.5	0.9 <0.5～1.4	0.8 <0.5～1.5	—
溶存酸素量(DO)	mg/L	12 11～13	11 10～12	11 11～12	12 11～12	12 10～12	7.5以上
浮遊物質(SS)	mg/L	<1 <1～2	<1 <1～2	<1 <1～1	<1 <1	<1 <1	25以下
大腸菌数	CFU/100mL	11 1～30	20 2～54	20 1～50	5 1～8	2 1～3	20以下
透視度	度	>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50	—

注1: 環境基本法に基づく「水質汚濁にかかる環境基準について」(昭和46年12月環境庁告示第59号)

* 検査結果のうち上段は7年間の平均値、下段は7年間の最低値と最高値を示す。

(ただし、豊川 田尻については、工事中のため令和4年度～令和6年度は実施しなかった。また、豊川 松戸については、平成30年度、令和2年度～令和6年度の6年間のデータをもとに、野々瀬川各地点は令和2年度～令和6年度の5年間のデータをもとに示した。)

* 定量下限値未満については0として平均値を算出した。

付表2-2 設楽町河川水質検査結果(平成28年度、30年度、令和2年度～令和6年度)(2)

調査項目		調査地点	野々瀬川			環境基準値 ^(注1)
			清崎 小入橋	清崎野々瀬 塩津橋	荒尾野々瀬 向野々瀬橋下流	参考 (AA類型)
水素イオン濃度(pH)	—		7.5 7.4～7.7	7.5 7.4～7.7	7.7 7.4～8.0	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg／L		0.6 ＜0.5～0.9	0.8 0.5～1.0	0.7 0.6～0.9	1以下
化学的酸素要求量(COD)	mg／L		1.3 0.5～2.4	1.4 1.1～1.6	0.9 ＜0.5～1.3	—
溶存酸素量(DO)	mg／L		12 11～13	12 11～13	12 11～13	7.5以上
浮遊物質(SS)	mg／L		＜1 ＜1	＜1 ＜1	＜1 ＜1～1	25以下
大腸菌数	CFU／100mL		2 1～4	5 ＜1～7	2 1～4	20以下
透視度	度		＞50 ＞50	＞50 ＞50	＞50 ＞50	—

注1:環境基本法に基づく「水質汚濁にかかる環境基準について」(昭和46年12月環境庁告示第59号)

* 検査結果のうち上段は7年間の平均値、下段は7年間の最低値と最高値を示す。

(ただし、豊川 田尻については、工事中のため令和4年度～令和6年度は実施しなかった。また、豊川 松戸については、平成30年度、令和2年度～令和6年度の6年間のデータをもとに、野々瀬川各地点は令和2年度～令和6年度の5年間のデータをもとに示した。)

* 定量下限値未満については0として平均値を算出した。